



2022年12月21日

各 位

会 社 名 JALCO ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田辺 順一
(東証スタンダード市場・コード 6625)
問合せ先 管理本部長 鈴木 英一
電 話 050-5536-9824

連結子会社におけるM&Aコンサルティング売上（成功報酬）計上 ならびに販売用不動産売却のお知らせ

当社連結子会社である株式会社ジャルコ（以下、「ジャルコ」といいます。）は、本日、下記のとおり、M&A コンサルティング事業における売上（成功報酬）計上ならびに本案件成就に伴い、販売用不動産を売却することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件（取引）の概要

・本件の経緯

2021 年中旬より本案件は始まりました。当初は地域一番のホール店舗の売買案件に対して、仲介者としてのみの立場にて買い手を探すという、所謂、マッチングビジネスを志向しておりました。

しかし、①売り手企業の提示する資料が限定されていたこと、②店舗の不動産価値よりも事業価値の比重が遥かに大きかったこと、③情報不足から買い手は金融機関などに LBO 方式（下記、注ご参照）にての調達による買収が不可能であったこと等により結局、売り手企業にとって満足のいく条件を想定買い手は提示できない状態になっておりました。またその反復が売り手企業にとって不信感を生み、それが情報提示に保守的な主たる要因となっております。

・取引の概要

そこでジャルコは、2022 年 3 月より現在まで当該店舗に 50 回以上訪問し、顧客目線での店舗の価値を見定めて確信を得たうえで、①売り手企業には総額をコミットしつつ、②提携ホール企業（店舗の営業権を取得）に対し、不動産（土地・建物）をジャルコが保有して店舗粗利連動家賃方式の店舗運営を提案しました。つまり、売り手企業からジャルコが不動産（土地・建物）を取得、提携ホール企業が営業権を取得し店舗の運営をスタートさせました。

この様に、いったんは提携ホール企業が本提案により店舗運営を始めたものの、店舗粗利方式の賃料では店舗運営が困難と判断したことから、ジャルコと提携ホール企業の両社相談の上、土地以外の全て（建物、営業権）を購入する買い手企業のマーケティング一切をジャルコが担当するという提案に切り替えました。

結果、短期にて複数の優良な想定買い手より BID を頂き、厳正なる審査にて最も条件の良い買い手企業に売却することが出来、提携ホール企業より売却利益を原資に成功報酬として M&A 手数料を収受することとなりました。

注：LBO（レバレッジド・バイアウトの略）とは、M&A の形態のひとつで、買収対象資産を担保とした借入を活用した企業・事業買収のことを指します。

2. M&Aコンサルティングにおける売上高について

上記 1. に記載しましたM&A案件が本日最終決定・成立し、決済まで終了しましたので、2023 年 3 月期第 3 四半期においてM&Aフィー（成功報酬）として売上を計上いたします。これは、2022 年 3 月期の

連結売上高の10%以上に相当します。また、2022年3月期のEBITDA、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のそれぞれ30%以上に相当する利益額の計上を見込んでおります。

取引先は国内の一般事業法人であり、開示の可否について、開示による取引先に与える影響を考慮して取引先に確認したところ、M&A仲介の成功報酬に関する合意書で守秘義務を設けることとなり、取引先から開示の同意が得られませんでした。そのため、取引先の概要及び売上金額については公表を控えさせていただきます。

なお、当社と取引先との間には、記載すべき人的関係はありませんが、当社の大株主であります。

3. 販売用不動産の概要

資産の内容及び所在地	売却価格(百万円)	簿価(百万円)	現況
<建物> 所在地 北関東 種類 店舗 延床 約550坪	200	191	アミューズメント施設

※売却先の意向により詳細については公表を控えさせていただきます。これは、売却先は国内の一般事業法人であり、開示の可否について、開示による売却先に与える影響を考慮して売却先に確認したところ、売買契約で守秘義務を設けることとなり、売却先から開示の同意が得られなかったためであります。

なお、当社と売却先との間には、記載すべき資本的関係及び人的関係はありません。

また、上記2.に記載しました理由と同様に、当該M&A案件の成立が前提の不可分一体取引となっているため、当該M&A案件が本日最終決定・成立したことで、当該不動産の売却決済が本日となったものです。

土地についてはジャルコが保有し、提携ホール企業と長期賃貸契約を締結しておりましたが、本日のM&A案件の成立により売却先に承継されております。

4. 売り手企業、提携ホール企業等の各相手先の概要

契約上の守秘義務等の都合により、本件の各相手先(国内法人)の概要については公表を控えさせていただきます。これは、各相手先は国内の一般事業法人であり、開示の可否について、開示による各相手先に与える影響を考慮して各相手先に確認したところ、各契約にて守秘義務を設けることとなり、各相手先から開示の同意が得られなかったためであります。

なお、当社と売り手企業との間に記載すべき資本的関係及び人的関係はありません。また、当社と提携ホール企業との間には、記載すべき人的関係はありませんが、当社の大株主であります。

5. 当該売上計上及び当該売却を行う連結子会社の概要

(1)商号	株式会社ジャルコ
(2)所在地	東京都中央区日本橋 2丁目 16番 11号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田辺 順一
(4)主な事業内容	バチンコホール企業並びに事業会社向けの不動産賃貸事業及び貸金事業
(5)資本金の額	350,000 千円
(6)株主構成	JALCO ホールディングス株式会社 (100%)

6. 今後の見通し等について

本件による当期業績への影響ですが、2022年11月7日に公表した「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に織り込み済みであります。

今後も当社グループは「単なるディール成就優先型」ではなく、最終的には買い手の不動産オーナーという形でリスクを取って売り手企業にコミットする形でM&Aコンサルティング事業を推し進めたいと思っております。

以上